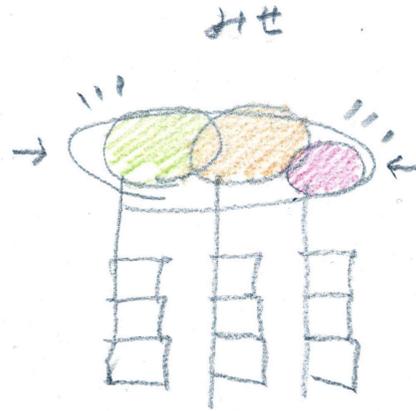


新しい時代の学校施設のあり方

～義務教育学校建築にみられる4つのかたち～

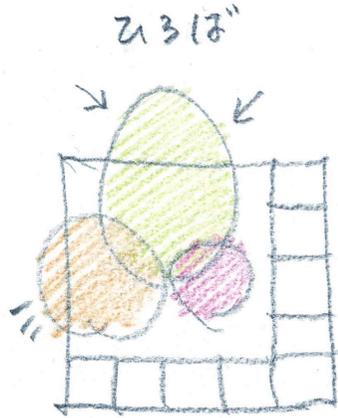
2025年5月17日

早稲田大学理工学術院 教授 田中智之



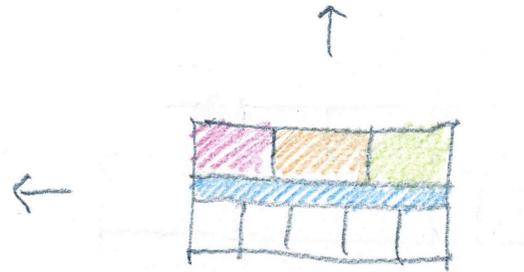
1 特別教室等を「mise」のように拡張

- ・特別教室やランチルーム等を個性化・連携
- ・地域交流ゾーンと重ねる



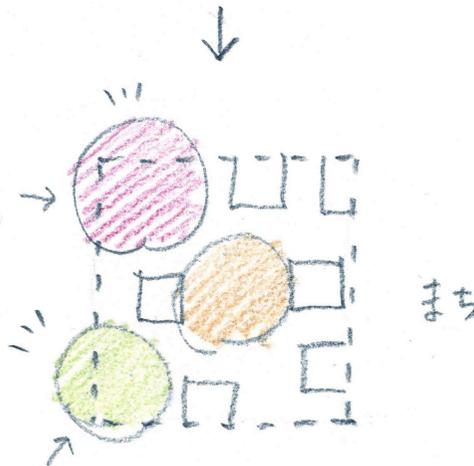
3 図書館とホール等を融合し「ひろば」として拡張

- ・学校の中心に配置し異学年交流の場に
- ・吹き抜けなど立体的空間として多目的利用



2 廊下などの共用部を「みち」のように拡張

- ・廊下や共用部を拡張し異学年交流や多目的利用
- ・地域交流ゾーンと重ねる



4 全体をひとつの「まち」のように拡張

- ・教室や特別教室などを集落やまちのように構成
- ・異学年交流や地域交流を活性化